## アドバイザーのおススメ・クラブ File 11

# スポーツをめちゃめちゃ楽しむスポーツクラス ~Have a blast playing sports.~

### NPO法人TSC

滋賀県高島市

#### ■クラス概要

設立年月日:平成18年4月(平成20年7月NPO法人化)

対象地域:高島市全域(山間部)

対象人口:55,000人

会員数:212人(生徒)+137人(TSC LOVERS個人)

22**団体**(TSC LOVERS**団体**)

年間予算:18,000,000円(内補助金3%)

会費設定:入会金7,000円 会費 4,000~13,000円(教室,サークル,回数により異なる)

TSC LOVERS (サポーター会員) 個人会員 3,000円 団体会員 12,000円

卒業生会員3.000円

使用施設:市立小中学校、市営体育館・グラウンド、市営スタジアムなど

事務局:TEL:0740 - 22 - 9090

E-mail:info@tsc-presents.jp ホームページ:http://www.tsc-presents.jp

#### ■設立経緯&クラブの特徴

地元のスポーツ大学に進学したクラブマネジャーは、高校当時から得意分野のスポーツを活かして仕事をしたいと考えていました。同時に地元を大切にしたいと考えていた彼は、大学の講義で総合型地域スポーツクラブと出会いその魅力に惹き込まれました。平成18年4月当時大学3回生だったにも関わらず、クラブマネジャーとして仲間とともにクラブを立ち上げました。現在では創設から5年経ち、すっかり地域に根付いたクラブとなりました。同クラブは『スポーツをめちゃめちゃ楽しむ』をコンセプトに、何よりも楽しむことを第一にクラブ運営をしています。





#### ■質の向上!!コーチの研修会

「会費をもらってクラブ運営するという事は、技術という商品を販売しているのと同じ」「会費イコール自分たちの価値」と高い意識で指導しており、新しくスタッフが加われば、クラブの方針、指導法など徹底して学んでもらいまず。例えば野球であれば、指導者間でおりである。 おりたという事態が起こらないように際わったという事態が起こらないように際はスタッフ全員で研修会を行う等、常に質の向上に努めます。



#### ■自分の可能性発見!!

地域にある3つの小学校で、週に1度ずつ『たいいくの学校』という教室を行っています。たいいくの学校では、主に小学生を対象に2ヶ月サイクルで様々なスポーツを行います。「野球もやりたいけどサッカーもやりたい」という子ども達、「運動は苦手だから・・・」という子ども達など、誰もが参加しスポーツが楽しめるプログラムが組まれています。スポーツの楽しさを感じることで体を動かすことが好きになる。新しい自分が見つかるかも知れません。



#### ■5年後会議

クラブでは年に1度『5年後会議』という5年後のクラブ像を考える会議を行います。毎年5年後をイメージすることで、スタッフ間でブレない芯をつくることができます。また、常に将来像があるということがスタッフのモチベーションを高めます。会議テーマは「TSCらしさの確認」や「TSCのゴール」など毎回違いますが、その時々で必要に合わせたテーマをスタッフがざっくばらんに話し合います。ちなみに、現在は「スタッフが5年後にマイナス5歳を目指す」というテーマで、常に格好良い指導者、いつまでも見本が見せられる指導者を目標に、スタッフもスポーツを楽しみます。





#### ■クラブスタッフ名言集

- ・楽しくなくちゃスポーツじゃない
- ・1円でももらうということは、ちゃんと教えて当たい前
- ・スタッフが楽しまなくちゃ、会員も楽しくない
- ・会費イコール自分たちの価値

#### **TSC PARTY**

普段は決まった教室やサークルの仲間、指導者と顔を合わせるばかりで、他の教室やサークルの会員と顔を合わせる機を言うとしてパーティーを開催してパーティーを開催してが失きないた会員が大きな教室で最もがいた人を選ぶTSC AWARDがりた人を選ぶTSC AWARDがりたれたり、大いに盛り上がります。



### ■アドバイザー 's eye



何よりも印象的だったのは、クラブのことを話すスタッフの笑顔です。スタッフには常時勤務しているスタッフ以外に、地元大学の学生スタッフや地元住民のスタッフも多くいますが、スタッフ全てが会員以上にクラブのファンだと言います。クラブのコンセプト『スポーツをめちゃめちゃ楽しむ!!』をスタッフが実践している素敵なクラブです。

NPO法人TSCは今年がクラブ設立5年目となります。少年期対象に競技力向上、アスリート育成を主な目的として始まったクラブですが、いまでは中年層から高齢者に向けた事業も展開し、幅広い層から支持を得ています。「大きな地域ではないので、同じ世代の種目を増やすより、ターゲット層を増やすことで多くの人にスポーツを提供したい」と自分たちの許容範囲もよく理解しており、今後更に地域に必要なクラブとなっていくことは間違いないでしょう。

(中島 太希 滋賀県クラブ育成アドバイザー)